

議会報告会等報告書

令和 7 年 8 月 1 日

議会議長 南部 豊 様

班長 片松 雅弘

- 1 開催日時： 令和 7 年 7 月 29 日（火） 18 時 30 分～20 時 10 分
- 2 会 場： 商工会館 2 階会議室
- 3 参加議員： 片松雅弘、伊藤まり、大崎昭一、
伊藤治雄、大谷勝治、山崎まゆみ
- 4 参加者数： 商工会役員
- 5 参加者から出された意見や提言等の要点記録・・・別紙のとおり
- 6 成果、課題、意見、所見等
今回の意見交換会は、班を 2 グループに分け、意見交換を行いました。
各グループから提出された詳細は別紙のとおりです。

【別紙】

1 班 A グループ

商工会様の思い「地域で必要とされたい」「地域で成長したい」は、議会と共通している。

そこで、意見交換会は「地域で成長し、暮らし続けること」がテーマになった。

商工会員さんからは、現在の公共調達は一般競争入札が主流だが、東員町の仕様は、隣市の企業が東員町に進出しやすい。逆に、東員町の企業は、隣接自治体の仕様によって隣市へ進出しにくい。東員町の企業が安定して経営でき、持続的に成長できる環境が必要であるとの話がありました。

また、高齢化により、ネオポリスの商店の廃業が増えている。そのため、徒歩で買い物できる店舗が減り、さらに、高齢者の免許返納が増えていることから、オレンジバスの利用者が増加すると考えられる。しかし、オレンジバスは時間がかかり、時刻表が分かりづらい。この課題に対して、議会から、総務建設委員会がオンデマンドバスの提案を検討していること、時刻表はGoogle マップで確認できることを伝えました。

北勢線も話題になり、利用促進に、自転車の置き場を整備するアイデアが出されました。

1 班 B グループ

①商工祭開催場所等について

- ・ 町内の年中行事の大きなもののひとつであるので、町内の顔となる場所である体育館前駐車場をメイン会場とすべきである。
- ・ 出店事業者も利益を追求している訳ではなく、商工業等の振興を主たる目的としている。
- ・ 楽しい地域イベントの開催に努力するので、開催に趣旨もりかいして協力してほしい。

②東員町内のインフラ整備について

- ・ 町内への進出企業等の従業員寮の建設に際し許可条件等が非常に厳しい。町発展のためにも新規開発が可能となるよう緩和措置を講じてほしい。
 - ・ 東員町は行政面積が狭いので、限られた土地を有効活用できるよう検討すべきである。
 - ・ 町内の南北の基幹道路が脆弱であるので、インターチェンジ活用のためにも早急に整備すべきである。
 - ・ 現在のコミュニティバスは利活用が悪いので改善して欲しいとの意見に対し、現在は定時、定方向で走行しており、目的地まで時間を要したりして不便であるため、議会の総務建設常任委員会において乗降地や時間帯を指定するデマンド交通やライドシェアサービスといった新しい交通移動手段を検討中であることを説明した。
- また、必要に応じテナント等から協賛金をいただく手法を考えてはどうかとの提案もあった。

その他

- ・ 町内には特産品があるにもかかわらず常設売り場がない状況である。道の駅設置にはハードルが高いが既存の量販店を活用させていただくことは可能と考えるので検討していただきたい。

- ・ 小学校の生徒数のばらつきが大きいので、過去からの慣習等にとらわれることなく、均衡を図るために学区の再編に努められたい。

商工会メンバーの方は、事前に課題となっているテーマをよく研究されており、全体的にスムーズな意見交換会となった。

一項目ごとに詳細に議論するには、時間が足りなかった。次回以降の検討課題としていただきたい。